

## J A 吉田総合病院 実習の概要

### 【当院の特徴】

当院は、高齢化の進む県北部の安芸高田市唯一の総合医療機関として地域住民のニーズに応え、医療・保健・福祉の複合体として、いわゆる「地域包括医療」を提供している。

診療科は、内科・外科・脳神経外科・整形外科・泌尿器科・婦人科・耳鼻咽喉科・眼科・精神科・小児科・麻酔科・放射線科・皮膚科・**肛門外科**・リハビリテーション科の臨床 15 科を揃え、初期救急から高度医療の担える地域の拠点病院である。病棟は一般病床、地域包括ケア病床を有するケアミックス病院である。併設施設としては健康管理センター・人工腎透析センターのほか、居宅介護支援事業所を有し、地区医師会のみならず行政機関等や地域住民と密着した、より公益性の高い病院である。

### 【地域医療実習の目的】

卒業前の医学生が臨床実習の一環として高度医療のみならず、地域を包括した医療・保健・福祉を経験し、総合診療あるいはプライマリーケアの基本を身につける。

診療参加型実習では外科・内科・整形外科での幅広い疾患を経験することでその基礎知識を深め地域で唯一の総合病院としての役割を学ぶ。

### 【地域医療実習の実際】

- (1) 研修内容は、医療・保健・福祉のあらゆる分野におよび、地区医師会との病診連携・へき地医療支援・プライマリーケアの現地研修、病院外での実習を取り入れている。
- (2) 幅広い外科領域の疾患を診て、その診断法や治療法、手術の実際を学習する。  
特に、整形外科の人工関節手術専用ロボットによる膝関節手術の実際をみる。
- (3) チーム医療における医師やコメディカル等の役割分担と連携について理解する。
- (4) 急性期病床と回復期・慢性期病床との連携状況を理解する。